

令和5年度

赤穂市観光客動態調査報告書



赤穂城跡 花見広場

（一社）あこう魅力発信基地・赤穂市

は じ め に

この調査は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間に赤穂市を訪れた観光客を把握し、今後の宣伝活動や受入体制整備等を推進するための資料として集計したものである。

各項目の数値は、観光施設や宿泊施設などからの報告をもとに集計したものであり、把握の出来ないところ（無人で解放されている施設：海岸・トレッキングなど）については含んでいない。また、1回の旅行過程で複数の観光施設に入込んだ観光客については、延べ人数で計上している。

目 次

年度別の赤穂市観光客入込数調査

1 形態別入込数	2
2 目的別入込数	4
3 観光客入込動向の分析	6

参考資料

令和5年度兵庫県観光客動態調査結果.....	13
------------------------	----

年度別の赤穂市観光客入込数調査

1 形態別入込数

年 度 項 目			平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
			入 込 数		入 込 数		入 込 数		入 込 数	
			千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比
総 入 込 数			1,500	100%	1,542	100%	1,462	100%	1,489	100%
日 帰 り ・ 宿 泊 別	日 帰 り 客		1,210	81%	1,226	80%	1,153	79%	1,194	80%
	宿 泊 客		290	19%	316	20%	309	21%	295	20%
	宿泊客のうち施設別	ホ テ ル ・ 旅 館	244	84%	266	84%	259	84%	247	84%
		公 的 宿 泊 施 設	12	4%	13	4%	13	4%	12	4%
		寮 ・ 保 養 所	1	1%	1	1%	0	0%	0	0%
		そ の 他 （キャンプ等）	33	11%	36	11%	37	12%	36	12%
居 住 地 別	県 外 客		600	40%	632	41%	629	43%	655	44%
	県 内 客		900	60%	910	59%	833	57%	834	56%
	（ 県 内 客 の う ち 市 民 ）		315	—	324	—	278	—	268	—
利 用 交 通 機 関 別	J R		210	14%	231	15%	205	14%	208	14%
	貸 切 バ ス		90	6%	93	6%	88	6%	89	6%
	自 家 用 車		1,125	75%	1,141	74%	1,111	76%	1,132	76%
	そ の 他 （タクシー等）		75	5%	77	5%	58	4%	60	4%

* 居住地別及び利用交通機関別の項目中、観光客の入込数及び比率は調査回答の内容による推定値である。

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		前年度
入 込 数		入 込 数		入 込 数		入 込 数		入 込 数		入 込 数		対 比
千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	(5/4)
入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	%
1,413	100%	1,500	100%	736	100%	993	100%	1,091	100%	1,082	100%	99.2%
1,135	80%	1,220	81%	539	73%	758	76%	711	65%	729	67%	102.5%
278	20%	280	19%	197	27%	235	24%	380	35%	353	33%	92.9%
242	87%	236	84%	162	82%	186	79%	255	67%	244	69%	95.7%
1	1%	10	4%	7	4%	9	4%	13	3%	11	3%	84.6%
0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	—
35	12%	34	12%	28	14%	40	17%	112	30%	98	28%	87.5%
650	46%	675	45%	327	44%	443	45%	482	44%	474	44%	98.3%
763	54%	825	55%	409	56%	550	55%	609	56%	608	56%	99.8%
240	—	225	—	119	—	149	—	157	—	158	—	100.6%
198	14%	225	15%	110	15%	143	14%	153	14%	151	14%	98.7%
99	7%	90	6%	37	5%	46	5%	43	4%	43	4%	100.0%
1,074	76%	1,155	77%	567	77%	783	79%	873	80%	866	80%	99.2%
42	3%	30	2%	22	3%	21	2%	22	2%	22	2%	100.0%

2 目的別入込数

年度 項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比	千人 入込数	% 全体比
総入込数	1,500	100%	1,542	100%	1,462	100%	1,489	100%
自然鑑賞（御崎ほか）	29	2%	27	2%	23	2%	20	1%
社寺参拝（花岳寺・大石神社ほか）	74	5%	77	5%	65	4%	57	4%
まつり（義士祭ほか）	182	12%	135	9%	134	9%	154	10%
ハイキング・キャンプ（御崎）	31	2%	34	2%	35	2%	46	3%
釣り・潮干狩り	30	2%	32	2%	28	2%	26	2%
施設見学	129	9%	132	8%	129	9%	138	9%
ゴルフ・テニス	93	6%	96	6%	99	7%	101	7%
温泉	246	16%	272	18%	258	18%	257	17%
公園・遊園地	499	33%	558	36%	508	35%	518	35%
ツーリズム施設	187	13%	179	12%	183	13%	172	12%

平成28年3月	赤穂観光アクションプログラム（平成28～30年度）策定
平成28年3月	坂越大橋供用開始
平成28年8月	赤穂市周辺の特異な地質構造を「赤穂コールドロン」と命名（（国研）産業技術総合研究所）
平成28年12月、29年3月	赤穂 素・流・人（ソ・ル・ト）プロモーション推進事業 観光アプリ整備（12月）、観光PV制作（3月）
平成29年10月	JR有年駅橋上駅舎全面供用開始
平成30年5月	日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」追加認定
平成31年3月	赤穂観光アクションプログラム（平成31～33年度）策定

平成30年度 入 込 数		令和元年度 入 込 数		令和2年度 入 込 数		令和3年度 入 込 数		令和4年度 入 込 数		令和5年度 入 込 数		前年度 対 比
千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	千人	%	(5/4)
入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	入込数	全体比	%
1,413	100%	1,500	100%	736	100%	993	100%	1,091	100%	1,082	100%	99.2%
18	1%	21	1%	7	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0.0%
53	4%	61	4%	21	3%	18	2%	13	1%	14	1%	107.7%
175	12%	239	16%	10	1%	10	1%	50	5%	46	4%	92.0%
42	3%	33	2%	26	3%	40	4%	108	10%	94	9%	87.0%
19	1%	13	1%	13	2%	13	1%	13	1%	13	1%	100.0%
121	9%	131	9%	68	9%	76	8%	105	10%	126	12%	120.0%
87	6%	89	6%	87	12%	96	10%	100	9%	93	9%	93.0%
252	18%	228	15%	111	15%	157	16%	196	18%	185	17%	94.4%
465	33%	527	35%	337	46%	500	50%	404	37%	395	36%	97.8%
181	13%	158	11%	56	8%	83	8%	102	9%	116	11%	113.7%

令和元年5月	日本遺産『「日本第一」の塩を産したまち播州赤穂』認定
令和3年3月	「赤穂スイーツブック」作成
令和3年10月	赤穂版DMOの母体となる「(一社)あこう魅力発信基地」設立
令和4年1月	「赤穂スイーツブックⅡ」作成
令和4年3月	「赤穂市 観光・移住定住戦略(2022-2026)」策定
令和4年12月	赤穂義士祭忠臣蔵パレード再開
令和6年3月	観光PV「たびする春の赤穂」制作

3 観光客入込動向の分析

○総入込数

令和5年度の赤穂市への観光入込客数は、令和4年度比99.2%、人数にして9千人減の1,082千人となった。

宿泊・日帰りの別では、宿泊客は前年度比92.9%、人数にして27千人減の353千人となった。一方、日帰り客については前年度比102.5%、人数にして18千人の増となった。宿泊客が減少した主な要因としては、キャンプブームの沈静化によるキャンプ場利用者の減少や全国旅行支援などの観光需要喚起策の終了、山陽自動車道の火災による通行止めの影響が考えられる。日帰り客の増加については、新型コロナウイルス感染症の5類移行後、さまざまなイベントや行事が再開されたことなどにより、観光需要が回復したことが要因として挙げられる。

○形態別にみた入込動向

- (1) 宿泊客が前年度比92.9%、人数にして27千人の減、日帰り客が前年度比102.5%、人数にして18千人の増となった。(表1参照)
- (2) 月別入込数を見ると、5月の124千人が最も多い月となった。季節としては冬(12月～2月)の入込数が増加しており前年比108.4%、人数にして22千人増加し283千人となった。一方、春～秋(3月～11月)では、前年度を下回っており、特に春(3月～5月)の入込数は前年度比94.6%、人数にして18千人の減となった。(表2・3参照)
- (3) 利用交通機関別では、自家用車を利用した観光客が866千人(前年度比99.2%)で全体の約80%と最も多く、次いでJRが151千人(前年度比98.7%)、貸切バスが43千人(前年度比増減なし)、その他(タクシー等)が22千人(前年度比増減なし)となっている。貸切バスの比率が低いのは、コロナ禍以降、人との接触を避ける観点から団体旅行を控える流れができ、継続しているものと考えられる。(表4参照)

○目的別にみた入込動向

- (1) 鑑賞型入込数は、「社寺参拝」が前年度比107.7%、人数にして千人増加、「まつり」が前年度比92.0%、人数にして4千人減少した。「施設見学」については、各施設での来場者増加に加え、新たに桃井ミュージアムが集計対象に加わったことなどにより、前年度比120.0%、人数にして21千人増加した。(表5参照)
- (2) スポーツ型入込数は、「ハイキング・キャンプ」が前年度比87.0%、人数にして、14千人減少、「ゴルフ・テニス」が前年度比93.0%、人数にして、7千人減少した。(表5参照)
- (3) 行楽型入込数では、「温泉」の入込数が前年度比94.4%、人数にして11千人減少、「公園・遊園地」の入込数が前年度比97.8%、人数にして9千人減少した。(表5参照)
- (4) 体験型入込数は、「ツーリズム施設」の入込数が前年度比113.7%、人数にして14千人の増加となった。(表5参照)
- (5) 目的別入込数を全体比率からみると比率の大きなものから順に、公園・遊園地395千人(36%)、温泉185千人(17%)、施設見学126千人(12%)、ツーリズム施設116千人(11%)となった。(表5参照)

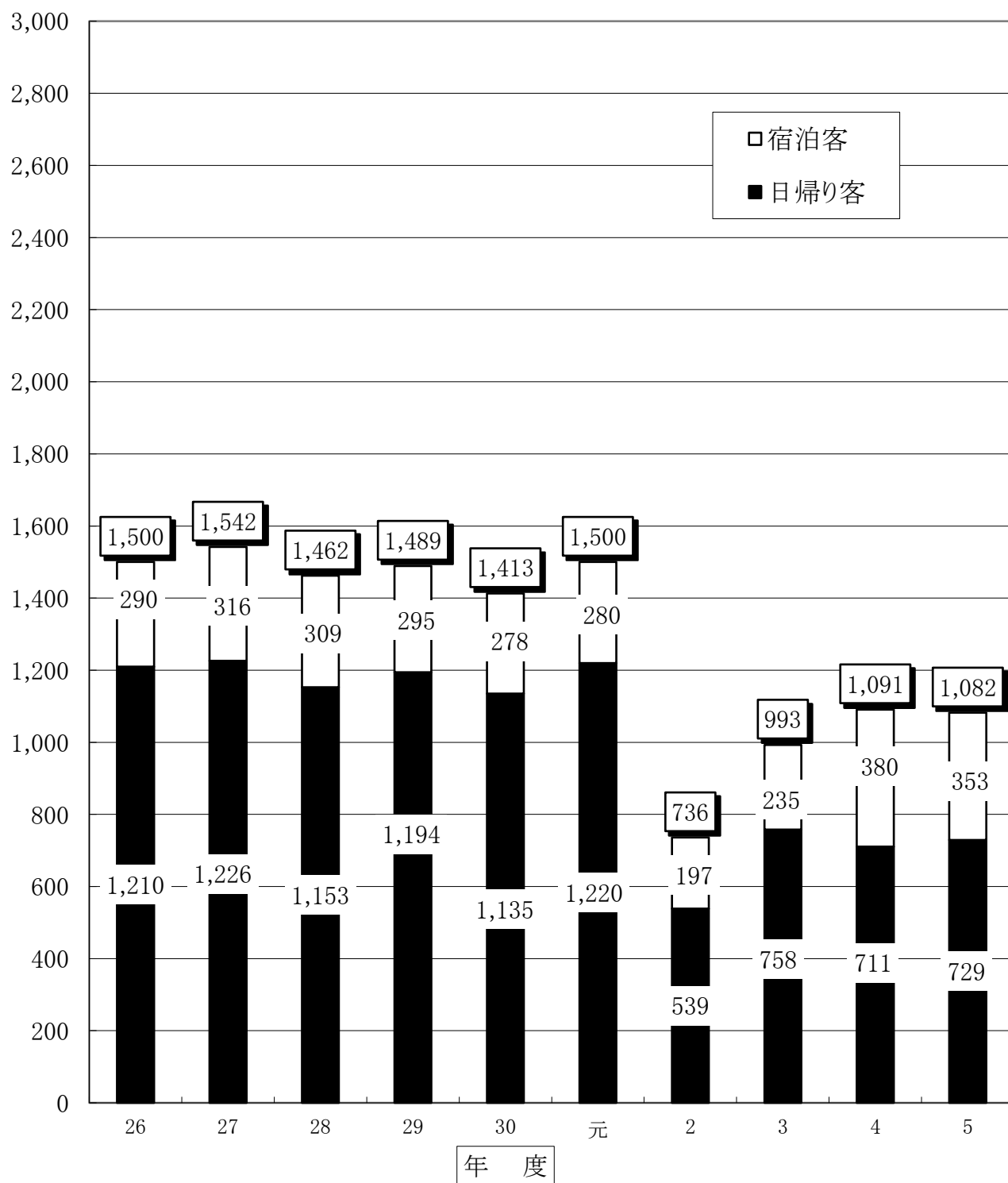
【参考】「新型コロナウイルス感染症対策」の状況

令和2年	4月 7日	～	5月21日	緊急事態措置
令和3年	1月14日	～	2月28日	緊急事態措置
令和3年	4月 5日	～	4月24日	まん延防止等重点措置
令和3年	4月25日	～	6月20日	緊急事態措置
令和3年	6月21日	～	7月11日	まん延防止等重点措置
令和3年	8月 2日	～	8月19日	まん延防止等重点措置
令和3年	8月20日	～	9月30日	緊急事態措置
令和4年	1月27日	～	3月21日	まん延防止等重点措置
令和5年	5月 8日	～		5類感染症へ移行

〈表1〉

人 数(千人)

観光客総入込数の年次推移

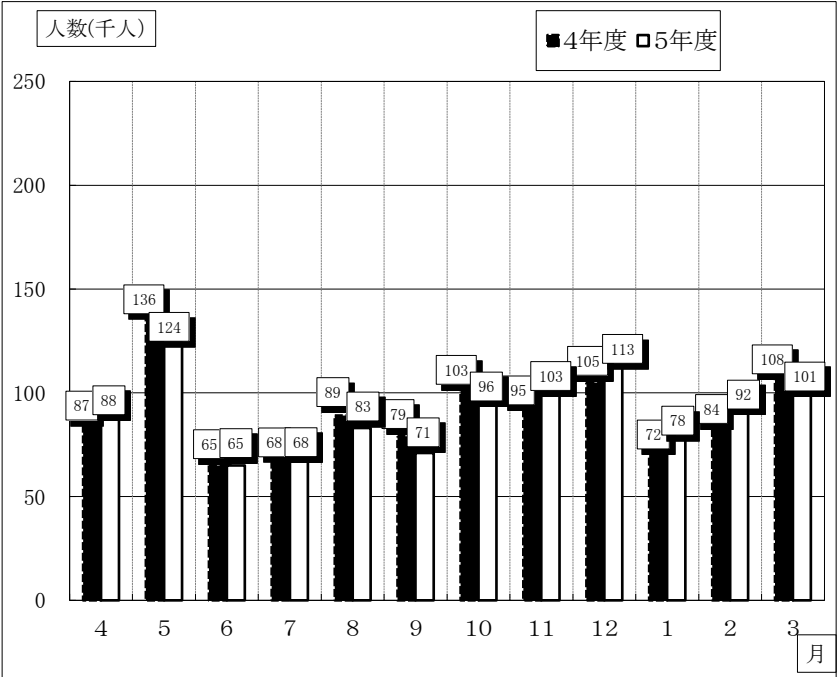


<表2>

月 別 入 込 数

(千人)

月	4年度	5年度	増減	対前年比
4	87	88	1	101.1%
5	136	124	△ 12	91.2%
6	65	65	0	100.0%
7	68	68	0	100.0%
8	89	83	△ 6	93.3%
9	79	71	△ 8	89.9%
10	103	96	△ 7	93.2%
11	95	103	8	108.4%
12	105	113	8	107.6%
1	72	78	6	108.3%
2	84	92	8	109.5%
3	108	101	△ 7	93.5%
合 計	1,091	1,082	△ 9	99.2%

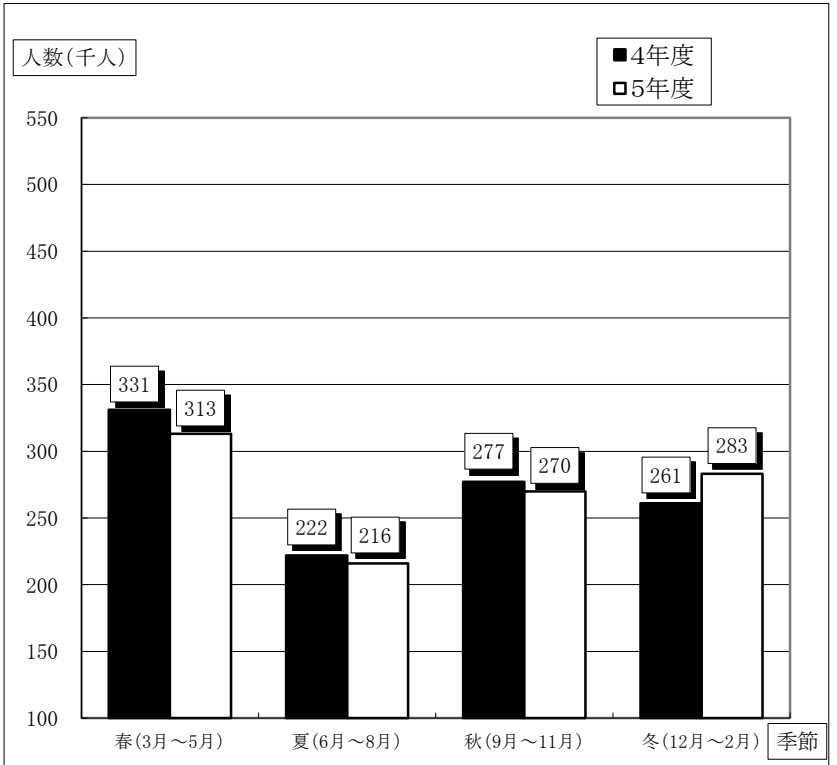


<表3>

季 節 別 入 込 数

(千人)

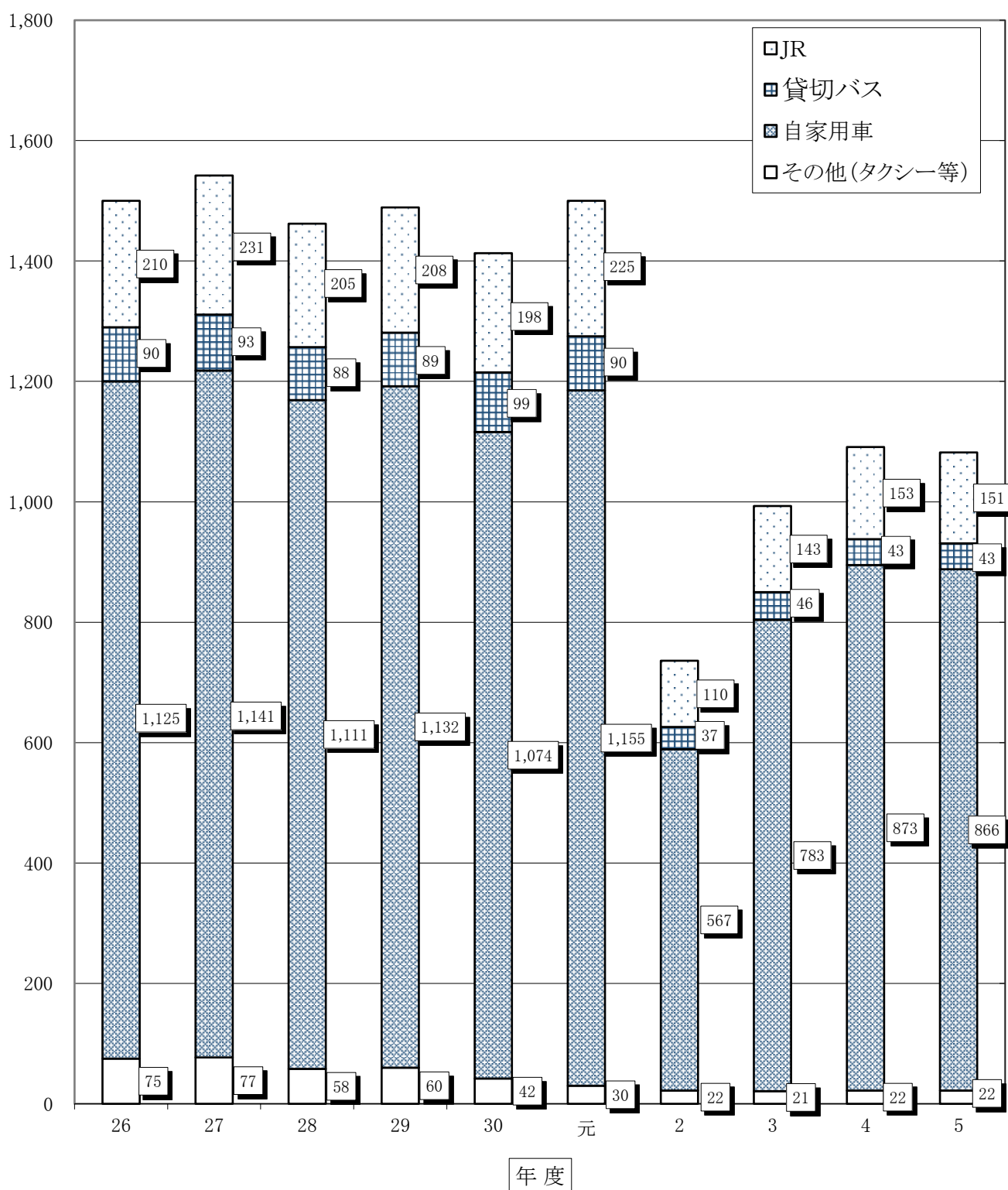
季節	4年度	5年度	増減	対前年比
春(3月～5月)	331	313	△ 18	94.6%
夏(6月～8月)	222	216	△ 6	97.3%
秋(9月～11月)	277	270	△ 7	97.5%
冬(12月～2月)	261	283	22	108.4%
合 計	1,091	1,082	△ 9	99.2%



〈表4〉

利用交通機関別入込数

人数(千人)

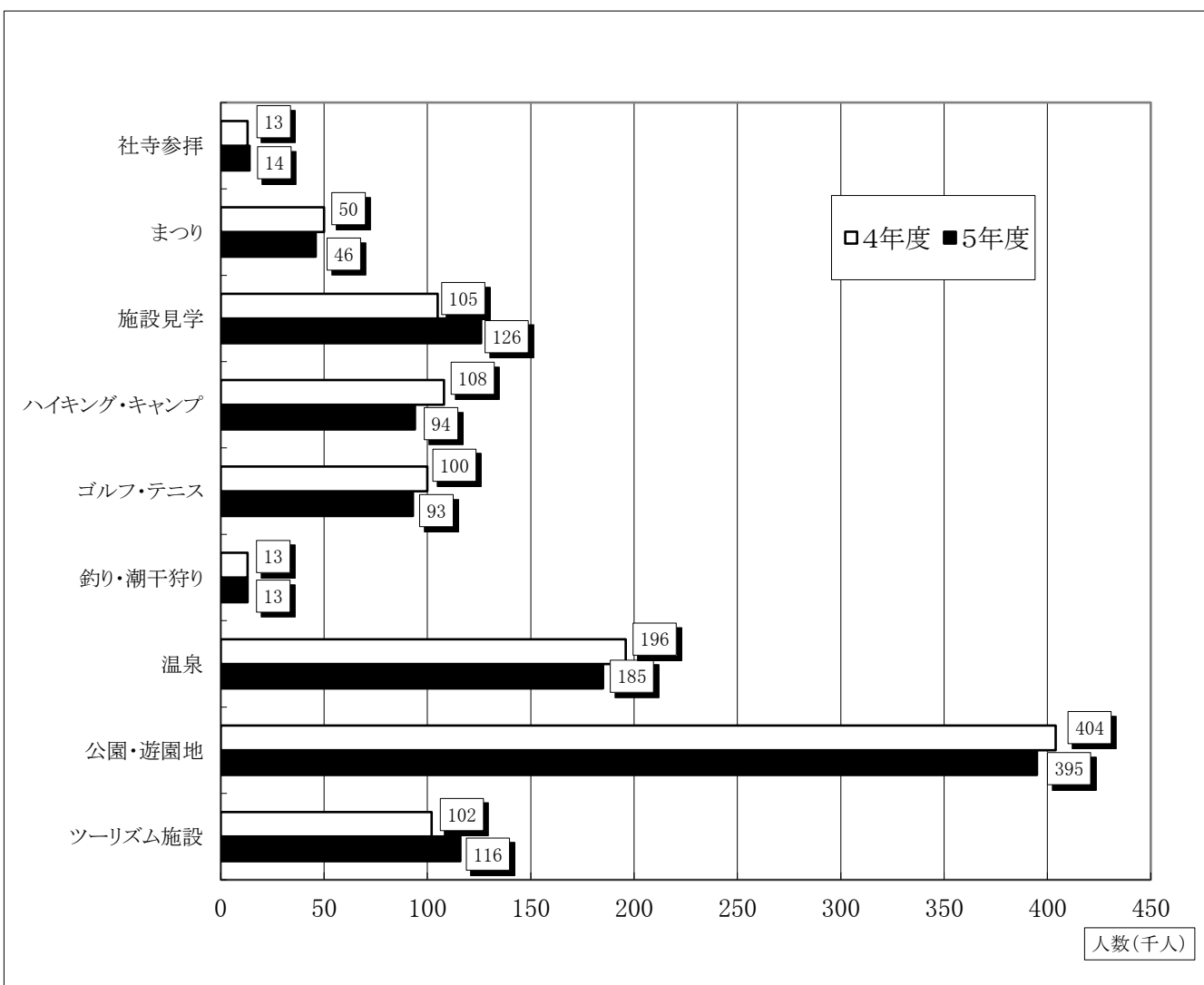


〈表5〉

目 的 別 入 込 数

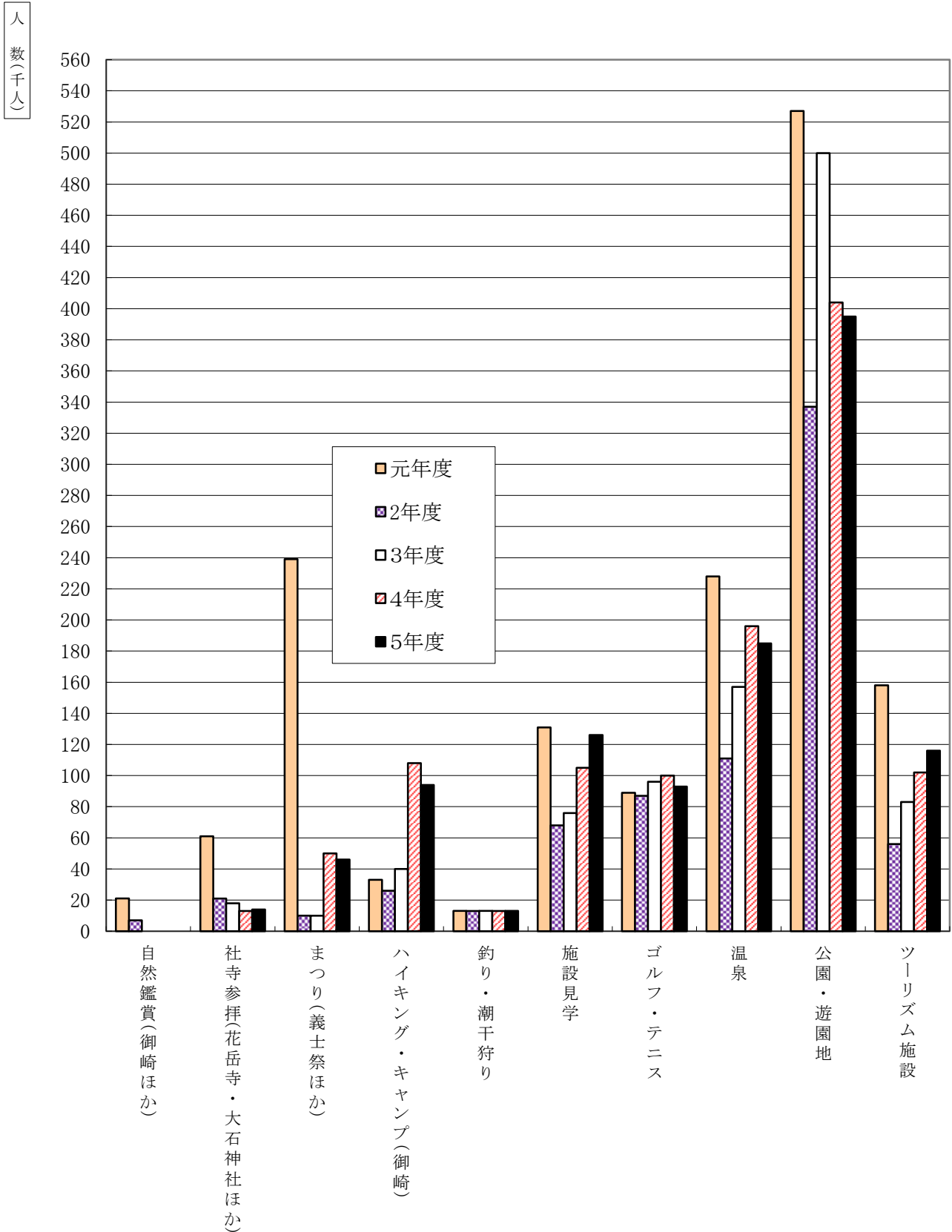
(千人・%)

区分	内容	4年度		5年度		増減	対前年度比
		入 込 数	構 成 比	入 込 数	構 成 比		
鑑賞型	社 寺 参 拝	13	1%	14	1%	1	107.7%
	ま つ り	50	5%	46	4%	△ 4	92.0%
	施 設 見 学	105	10%	126	12%	21	120.0%
小 計		168	16%	186	17%	18	110.7%
スポーツ型	ハイキング・キャンプ	108	10%	94	9%	△ 14	87.0%
	ゴ ル フ ・ テ ニ ス	100	9%	93	9%	△ 7	93.0%
小 計		208	19%	187	18%	△ 21	89.9%
行楽型	釣 り ・ 潮 干 狩 り	13	1%	13	1%	0	100.0%
	温 泉	196	18%	185	17%	△ 11	94.4%
	公 園 ・ 遊 園 地	404	37%	395	36%	△ 9	97.8%
小 計		613	56%	593	54%	△ 20	96.7%
体験型	ツ ー リ ズ ム 施 設	102	9%	116	11%	14	113.7%
合 計		1,091	100%	1,082	100%	△ 9	99.2%



〈表6〉

最近5年間の目的別入込数



令和5年度兵庫県観光客動態調査結果（速報）

1 観光入込客数

令和5年度の観光入込客数は、前年度を782万人上回る **1億2,232万人** (対前年度比106.8%) となった。

＜令和5年度の主なトピックス＞

・「ひょうごを旅しようキャンペーン・ワイド」(全国旅行支援)の実施 [1/10～6/30]

・「兵庫デスティネーションキャンペーン」の実施 [7/1～9/30]

※新型コロナウイルス感染症の5類移行[5/8]

＜参考：調査対象＞

- ・調査対象期間 令和5年4月～令和6年3月
- ・調査対象基準 年間入込客数10,000人以上もしくは特定月5,000人以上の施設等
- ・調査対象地点数 約1,300地点

(1) 地域別の状況について

新型コロナウイルス感染症の5類移行によるイベント等の人数上限の撤廃、「ひょうごを旅しようキャンペーン・ワイド」による需要喚起策や「兵庫デスティネーションキャンペーン」での多彩な取組の影響もあり、**但馬地域を除く地域で前年度より増加となった。**

一方で、中播磨、淡路を除く地域では令和元年度の水準には届いていないものの阪神南、阪神北、北播磨、丹波では令和元年度比で約95%まで回復するなど地域毎で回復傾向が強く見られる結果となった。

(単位:千人)

項目 \ 地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	全県
令和5年度	26,450	14,251	17,901	7,747	13,632	10,907	5,103	8,003	4,991	13,333	122,317
対前年度比	109.0%	107.2%	102.9%	105.2%	101.0%	130.5%	103.7%	100.0%	108.7%	104.0%	106.8%
対令和元年度比	74.7%	96.8%	94.5%	78.7%	97.8%	105.2%	82.5%	85.1%	98.4%	105.8%	89.6%
令和4年度	24,257	13,291	17,401	7,366	13,502	8,356	4,919	8,005	4,590	12,816	114,503
令和元年度	35,420	14,727	18,935	9,848	13,941	10,366	6,187	9,409	5,072	12,603	136,508

地域	対前年度増減 (増減率)	主な増減要因
神戸	+219万人 (+9.0%)	・県立美術館では特別展や共催展の開催により利用客を伸ばしたほか、布引ハーブ園をはじめ多くの施設で新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響により増加。
阪神南	+96.0万人 (+7.2%)	・尼崎市記念公園の改修工事終了に伴う通年利用の再開、地元球団の阪神タイガース優勝に際し、阪神甲子園球場や甲子園歴史館に多くの来場者訪れたことにより大幅に増加。
阪神北	+50.0万人 (+2.9%)	・清荒神清澄寺等で新型コロナウイルス感染症の5類以降の影響もあり、初詣をはじめ参拝者が回復したため増加。
東播磨	+38.1万人 (+5.2%)	・明石公園や加古川総合文化センター等多くの施設において、イベントの再開等で利用客が回復したため増加。
北播磨	+13.0万人 (+1.0%)	・三木総合防災公園で高校陸上競技選手権等の野外競技利用が増加したことや、東条湖おもちゃ大国の団体客が回復した影響により増加。
中播磨	+255.1万人 (+30.5%)	・姫路城世界遺産登録30周年記念事業の影響により姫路城、好古園、アクリエ姫路等で利用客が大幅に増加。
西播磨	+18.4万人 (+3.7%)	・相生ペーロン祭りがコロナ前の開催内容に戻ったことや赤穂大石神社義士史料館やうすくち龍野醤油資料館等で団体客が回復した影響により増加。
但馬	▲0.2万人 (▲0.02%)	・新型コロナウイルス感染症の5類移行により、多くの施設・イベント等で利用客が増加したが、暖冬による雪不足でスキー場の一時休業が続いた影響により全体としては減少。
丹波	+40.1万人 (+8.7%)	・デカンショ祭等多くのイベントの再開、丹波の森公園の大規模改修の終了等の影響により多くの施設で来園者が回復。丹波年輪の里でもイベントの開催が増え家族での来園者が回復し増加。
淡路	+51.7万人 (+4.0%)	・新型コロナウイルス感染症の5類移行に加え、いざなぎ神宮や淡路ハイウェイオアシス等中心にテレビ放映等の機会が増えた影響により増加。

(2) 日帰・宿泊別等の入込状況

日帰客が1億1,085万人(+7.0%、全体比90.6%)、宿泊客が1,147万人(+5.2%、全体比9.4%)

となり、一部の地域では前年度を下回ったが全県では日帰客、宿泊客ともに増加となった。

(単位：千人)

区 分		令和5年度		令和4年度		令和元年度		対前年度	対前年度	対令和元年度	対令和元年度
		入込客数	全体比	入込客数	全体比	入込客数	全体比	増減	増減率	増減	増減率
全 県	総 入 込 数	122,317	100.0%	114,503	100.0%	136,508	100.0%	7,814	6.8%	▲14,191	▲10.4%
	日 帰 客	110,848	90.6%	103,596	90.5%	124,668	91.3%	7,252	7.0%	▲13,820	▲11.1%
	宿 泊 客	11,469	9.4%	10,907	9.5%	11,840	8.7%	562	5.2%	▲371	▲3.1%
神 戸	総 入 込 数	26,450	100.0%	24,257	100.0%	35,420	100.0%	2,193	9.0%	▲8,970	▲25.3%
	日 帰 客	22,629	85.6%	20,326	83.8%	30,650	86.5%	2,303	11.3%	▲8,021	▲26.2%
	宿 泊 客	3,821	14.4%	3,931	16.2%	4,770	13.5%	▲110	▲2.8%	▲949	▲19.9%
阪 神 南	総 入 込 数	14,251	100.0%	13,291	100.0%	14,727	100.0%	960	7.2%	▲476	▲3.2%
	日 帰 客	13,565	95.2%	12,729	95.8%	14,036	95.3%	836	6.6%	▲471	▲3.4%
	宿 泊 客	686	4.8%	562	4.2%	691	4.7%	124	22.1%	▲5	▲0.7%
阪 神 北	総 入 込 数	17,901	100.0%	17,401	100.0%	18,935	100.0%	500	2.9%	▲1,034	▲5.5%
	日 帰 客	17,541	98.0%	17,083	98.2%	18,567	98.1%	458	2.7%	▲1,026	▲5.5%
	宿 泊 客	361	2.0%	319	1.8%	368	1.9%	42	13.2%	▲7	▲1.9%
東 播 磨	総 入 込 数	7,747	100.0%	7,366	100.0%	9,848	100.0%	381	5.2%	▲2,101	▲21.3%
	日 帰 客	7,224	93.2%	6,890	93.5%	9,372	95.2%	334	4.8%	▲2,148	▲22.9%
	宿 泊 客	522	6.7%	476	6.5%	476	4.8%	46	9.7%	46	9.7%
北 播 磨	総 入 込 数	13,632	100.0%	13,502	100.0%	13,941	100.0%	130	1.0%	▲309	▲2.2%
	日 帰 客	13,106	96.1%	12,991	96.2%	13,383	96.0%	115	0.9%	▲277	▲2.1%
	宿 泊 客	525	3.9%	511	3.8%	558	4.0%	14	2.7%	▲33	▲5.9%
中 播 磨	総 入 込 数	10,907	100.0%	8,356	100.0%	10,366	100.0%	2,551	30.5%	541	5.2%
	日 帰 客	9,117	83.6%	6,999	83.8%	9,385	90.5%	2,118	30.3%	▲268	▲2.9%
	宿 泊 客	1,790	16.4%	1,357	16.2%	981	9.5%	433	31.9%	809	82.5%
西 播 磨	総 入 込 数	5,103	100.0%	4,919	100.0%	6,187	100.0%	184	3.7%	▲1,084	▲17.5%
	日 帰 客	4,451	87.2%	4,242	86.2%	5,566	90.0%	209	4.9%	▲1,115	▲20.0%
	宿 泊 客	652	12.8%	677	13.8%	621	10.0%	▲25	▲3.7%	31	5.0%
但 馬	総 入 込 数	8,003	100.0%	8,005	100.0%	9,409	100.0%	▲2	▲0.0%	▲1,406	▲14.9%
	日 帰 客	6,310	78.8%	6,365	79.5%	7,489	79.6%	▲55	▲0.9%	▲1,179	▲15.7%
	宿 泊 客	1,694	21.2%	1,640	20.5%	1,920	20.4%	54	3.3%	▲226	▲11.8%
丹 波	総 入 込 数	4,991	100.0%	4,590	100.0%	5,072	100.0%	401	8.7%	▲81	▲1.6%
	日 帰 客	4,801	96.2%	4,384	95.5%	4,858	95.8%	417	9.5%	▲57	▲1.2%
	宿 泊 客	190	3.8%	206	4.5%	214	4.2%	▲16	▲7.8%	▲24	▲11.2%
淡 路	総 入 込 数	13,333	100.0%	12,816	100.0%	12,603	100.0%	517	4.0%	730	5.8%
	日 帰 客	12,106	90.8%	11,587	90.4%	11,362	90.2%	519	4.5%	744	6.5%
	宿 泊 客	1,227	9.2%	1,229	9.6%	1,241	9.8%	▲2	▲0.2%	▲14	▲1.1%

<参考：目的別の入込状況>

(単位：千人)

目的	年度	令和5年度		令和4年度		令和元年度		対前年度	対前年度	対令和元年度	対令和元年度
		入込客数	全体比	入込客数	全体比	入込客数	全体比	増減	増減率	増減	増減率
総 入 込 客 数		122,317	100.0%	114,503	100.0%	136,508	100.0%	7,814	6.8%	▲14,191	▲10.4%
自 然		2,778	2.3%	2,529	2.2%	2,848	2.1%	249	9.8%	▲70	▲2.5%
歴 史 ・ 文 化		27,243	22.3%	25,022	21.9%	29,456	21.6%	2,221	8.9%	▲2,213	▲7.5%
温 泉 ・ 健 康		6,966	5.7%	6,386	5.6%	6,792	5.0%	580	9.1%	174	2.6%
スポーツ・レクリエーション		35,485	29.0%	35,775	31.2%	36,626	26.8%	▲290	▲0.8%	▲1,141	▲3.1%
都 市 型 観 光		18,302	15.0%	17,566	15.3%	20,064	14.7%	736	4.2%	▲1,762	▲8.8%
そ の 他 (道 の 駅 等)		13,819	11.3%	13,484	11.8%	15,117	11.1%	335	2.5%	▲1,298	▲8.6%
行 祭 事 ・ イ ベ ン ト		17,723	14.5%	13,742	12.0%	25,605	18.7%	3,981	29.0%	▲7,882	▲30.8%

○令和5年度の地域別

(単位：千人)

区 分	全県	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
総 入 込 客 数	122,317	26,450	14,251	17,901	7,747	13,632	10,907	5,103	8,003	4,991	13,333
自 然	2,778	497	70	284	109	325	460	140	364	66	462
歴 史 ・ 文 化	27,243	3,446	4,565	5,344	2,059	1,084	3,621	546	1,942	492	4,144
温 泉 ・ 健 康	6,966	220	0	1,113	603	711	404	716	1,889	305	1,004
スポーツ・レクリエーション	35,485	2,539	3,755	6,330	3,757	7,757	2,270	1,562	1,366	1,573	4,575
都 市 型 観 光	18,302	12,834	0	598	558	774	321	35	306	1,733	1,143
そ の 他 (道 の 駅 等)	13,819	504	451	3,647	402	2,252	1,175	1,390	1,653	512	1,833
行 祭 事 ・ イ ベ ン ト	17,723	6,410	5,410	585	259	728	2,655	715	483	309	171

＜参考：四季別の入込状況＞

(単位：千人)

年度 四季	令和5年度入込客数		令和4年度入込客数		令和元年度入込客数		対前年度 増減	対前年度 増減率	対令和元年度 増減	対令和元年度 増減率
	入込客数	全体比	入込客数	全体比	入込客数	全体比				
総入込客数	122,317	100.0%	114,503	100.0%	136,508	100.0%	7,814	6.8%	▲14,191	▲10.4%
春(4月～6月)	29,641	24.2%	27,332	23.9%	35,322	25.9%	2,309	8.4%	▲5,681	▲16.1%
夏(7月～9月)	29,776	24.3%	27,810	24.3%	33,710	24.7%	1,966	7.1%	▲3,934	▲11.7%
秋(10月～12月)	30,527	25.0%	28,735	25.1%	35,495	26.0%	1,792	6.2%	▲4,968	▲14.0%
冬(1月～3月)	32,374	26.5%	30,627	26.7%	31,981	23.4%	1,747	5.7%	393	1.2%

○令和5年度の地域別

(単位：千人)

区 分	全県	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路
総入込客数	122,317	26,450	14,251	17,901	7,747	13,632	10,907	5,103	8,003	4,991	13,333
春(4月～6月)	29,641	6,683	3,454	4,155	1,893	3,514	2,294	1,280	1,847	1,281	3,238
夏(7月～9月)	29,776	5,425	3,870	4,258	1,947	3,561	2,301	1,273	2,362	1,186	3,592
秋(10月～12月)	30,527	6,316	2,661	4,257	1,810	3,684	3,462	1,424	2,036	1,671	3,205
冬(1月～3月)	32,374	8,026	4,266	5,232	2,096	2,872	2,850	1,125	1,758	852	3,297

(3) 主要観光施設への入込客数 (非公表施設を除く)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した影響や、プロ野球の阪神タイガース優勝に際し来場者数が大きく増加した阪神甲子園球場が昨年度に続き1位となった。

令和5年度上位10施設 (単位：千人)

順位	観光施設名	入込客数
1	阪神甲子園球場 (西宮市)	4,104
2	伊弉諾神宮 (淡路市)	2,778
3	清荒神清澄寺 (宝塚市)	2,405
4	明石公園 (明石市)	2,302
5	宝塚北サードエリア (宝塚市)	2,157
6	西宮神社 (西宮市)	2,080
7	淡路ハイウェイオアシス (淡路市)	1,590
8	姫路城 (姫路市)	1,480
9	フルーツ・フラワーパーク (神戸市)	1,309
10	三木総合防災公園 (三木市)	1,101

令和4年度上位10施設 (単位：千人)

順位	観光施設名	入込客数
1	阪神甲子園球場 (西宮市)	3,500
2	伊弉諾神宮 (淡路市)	2,538
3	明石公園 (明石市)	2,252
4	宝塚北サードエリア (宝塚市)	2,202
5	西宮神社 (西宮市)	2,168
6	清荒神清澄寺 (宝塚市)	2,165
7	淡路ハイウェイオアシス (淡路市)	1,433
8	フルーツ・フラワーパーク (神戸市)	1,251
9	甲山森林公園 (西宮市)	1,132
10	三木総合防災公園 (三木市)	1,074

令和元年度上位10施設 (単位：千人)

順位	観光施設名	入込客数
1	阪神甲子園球場 (西宮市)	3,836
2	明石公園 (明石市)	3,136
3	清荒神清澄寺 (宝塚市)	3,020
4	宝塚北サードエリア (宝塚市)	2,625
5	西宮神社 (西宮市)	2,283
6	伊弉諾神宮 (淡路市)	2,010
7	淡路ハイウェイオアシス (淡路市)	1,550
8	姫路城 (姫路市)	1,548
9	中山寺 (宝塚市)	1,274
10	三木総合防災公園 (三木市)	1,074

(注) 社寺参拝・イベント等を含んで再集計しているため、過去に公表した順位と異なる場合があります。

2 経済波及効果等

(1) 県内観光消費額・観光産業県内総生産

令和5年度県内観光消費額(名目)は、**1兆5,677億円**(前年度比137.2%)、観光産業の付加価値額である観光産業県内総生産(名目)は8,392億円(同138.0%)である。

新型コロナウイルス感染症の5類移行や「ひょうごを旅しようキャンペーン・ワイド」による需要喚起策の実施、「兵庫デスティネーションキャンペーン」による県内宿泊施設と連携した宿泊プランの造成等の多彩な取組の影響で、県内入込客数や消費単価の増加により観光消費額は3年連続増加した。

また、物価変動を除いた観光産業県内総生産(実質)は、7,803億円(同134.5%)、これは、実質県内総生産比3.4%である。

(単位：億円)

<区分>	県内観光消費額(名目) (※1)	観光産業県内総生産(※2)		県内総生産 (実質)(B)	県内総生産(実質)比 (C=A/B) (%)
		名目	実質(A)		
令和5年度	15,677	8,392	7,803	230,966	3.4
対前年度比(%)	137.2%	138.0%	134.5%	101.1%	-
対令和元年度比(%)	127.3%	120.1%	113.4%	104.0%	-
令和4年度	11,429	6,082	5,800	228,536	2.5
令和元年度	12,312	6,985	6,882	222,089	3.1

(出典)：兵庫県統計課「兵庫県民経済計算」、兵庫県観光振興課「兵庫県観光客動態調査」、観光庁「旅行・観光消費動向調査」の単価等を用いて推計

- ※1 観光消費額 = 観光客数 × 観光消費単価(交通費、宿泊費、飲食費、買物代、その他)
- ※2 観光産業県内総生産 = 観光消費額 × 付加価値比率(兵庫県統計課「兵庫県民経済計算」に基づく)
(名目) 実際に市場で取引されている価格(市場価格)に基づいて推計された値
(実質) 基準年次(平成27年:R4年1月改定)からの物価の変動分(上昇・低下)を名目値から取り除いた値

(2) 県内観光消費額の経済波及効果概要

「平成27年兵庫県産業連関表」をもとに推計した結果、県内観光消費額(1兆5,677億円)にかかる経済波及効果(生産誘発額)は、**2兆3,127億円**(前年度比137.3%)、県内観光消費により新たに生み出された付加価値誘発額は、1兆3,339億円(同137.5%)、創出された就業者誘発数は、23万8千人(同136.7%)となった。

兵庫県内観光消費額の経済波及効果概要

(単位：億円、人)

項 目	令和5年度	令和4年度	令和元年度	対前年度比(%)	対令和元年度比(%)	備 考
経済波及効果(生産誘発額)	23,127	16,845	18,100	137.3	127.8	経済効果(売上額の合計)
直接効果	15,677	11,429	12,312	137.2	127.3	観光消費額(実観光客数×消費単価)
間接効果	7,451	5,416	5,788	137.6	128.7	原材料、消費支出から誘発効果
付加価値誘発額(GDP相当)	13,339	9,699	10,071	137.5	132.5	(売上額－経費等)の合計
就業者誘発数	238,460	174,392	207,895	136.7	114.7	就業者(個人業主、雇用者等)に換算

※ 兵庫県統計課「平成27年兵庫県産業連関表」を用いて推計

- ※ 経済波及効果(＝直接効果＋間接効果)
- ・直接効果：県内観光消費額
 - ・間接効果：原材料や消費支出からの波及(産業連関分析により推計)

(注)・端数処理のため、資料中の表の内訳と合計は必ずしも一致しません。

・県内観光消費額等は推計時点の最新の統計資料を用いて推計しているため、過去に公表した数字と異なる場合があります。

< 参 考 資 料 1 >

地域別主要施設・イベントの入込状況

(単位:千人)

地域別	観光地・イベント名	令和5年度	令和4年度	令和元年度	対前年度増減	対前年度増減率	対令和元年度増減	対令和元年度増減率
神戸	フルーツ・フラワーパーク	1,309	1,251	1,275	58	4.6%	34	2.7%
	風見鶏の館	89	152	220	▲ 63	▲ 41.4%	▲ 131	▲ 59.5%
	王子動物園	787	838	1,109	▲ 51	▲ 6.1%	▲ 322	▲ 29.0%
	有馬温泉(金の湯等)	650	625	673	25	4.0%	▲ 23	▲ 3.4%
阪神南	阪神甲子園球場	4,104	3,500	3,836	604	17.3%	268	7.0%
	尼崎城	62	59	211	3	5.1%	▲ 149	▲ 70.6%
	西宮神社	2,080	2,168	2,283	▲ 88	▲ 4.1%	▲ 203	▲ 8.9%
	廣田神社	585	572	565	13	2.3%	20	3.5%
阪神北	道の駅いながわ	601	598	628	3	0.5%	▲ 27	▲ 4.3%
	宝塚北サービスエリア	2,157	2,202	2,625	▲ 45	▲ 2.0%	▲ 468	▲ 17.8%
	有馬富士公園	795	796	774	▲ 1	▲ 0.1%	21	2.7%
	伊丹スカイパーク	607	666	682	▲ 59	▲ 8.9%	▲ 75	▲ 11.0%
東播磨	明石公園	2,302	2,252	3,136	50	2.2%	▲ 834	▲ 26.6%
	八幡神社	231	206	235	25	12.1%	▲ 4	▲ 1.7%
	高砂市総合運動公園	205	200	160	5	2.5%	45	28.1%
	大中遺跡	207	182	196	25	13.7%	11	5.6%
北播磨	東条湖おもちゃ王国	337	326	424	11	3.4%	▲ 87	▲ 20.5%
	三木総合防災公園	1,101	1,074	1,074	27	2.5%	27	2.5%
	三木山森林公園	553	568	573	▲ 15	▲ 2.6%	▲ 20	▲ 3.5%
	道の駅とうじょう	697	702	675	▲ 5	▲ 0.7%	22	3.3%
中播磨	姫路城	1,480	957	1,548	523	54.6%	▲ 68	▲ 4.4%
	砥峰高原	101	99	80	2	2.0%	21	26.3%
	好古園	530	405	428	125	30.9%	102	23.8%
	アクリエひめじ	454	393	-	61	15.5%	皆増	皆増
西播磨	赤穂温泉	185	196	228	▲ 11	▲ 5.6%	▲ 43	▲ 18.9%
	揖保乃糸資料館そうめんの里	86	81	98	5	6.2%	▲ 12	▲ 12.2%
	道の駅みつ	267	287	300	▲ 20	▲ 7.0%	▲ 33	▲ 11.0%
	ちくさ高原スキー場	53	66	19	▲ 13	▲ 19.7%	34	178.9%
但馬	城崎温泉外湯めぐり	776	722	827	54	7.5%	▲ 51	▲ 6.2%
	湯村温泉	174	163	183	11	6.7%	▲ 9	▲ 4.9%
	県立但馬牧場公園	158	157	143	1	0.6%	15	10.5%
	神鍋高原スキー場	31	84	23	▲ 53	▲ 63.1%	8	34.8%
丹波	丹波並木道中央公園	263	294	159	▲ 31	▲ 10.5%	104	65.4%
	大正ロマン館	174	193	141	▲ 19	▲ 9.8%	33	23.4%
	道の駅丹波おばあちゃんの里	395	394	370	1	0.3%	25	6.8%
	丹波年輪の里	186	162	162	24	14.8%	24	14.8%
淡路	伊弉諾神宮	2,778	2,538	2,010	240	9.5%	768	38.2%
	淡路ハイウェイオアシス	1,590	1,433	1,550	157	11.0%	40	2.6%
	洲本温泉	443	440	481	3	0.7%	▲ 38	▲ 7.9%
	淡路島公園	812	914	636	▲ 102	▲ 11.2%	176	27.7%

< 参考資料 2 >

主要観光施設(※)の入込客数の対2019年比（月別）

2023 (R5) 年の主要観光施設における観光入込客数の2019年同月比は、順調な回復傾向にあり、2023 (R5) 年の7月、10月は2019年の入込客数を上回る結果となった。



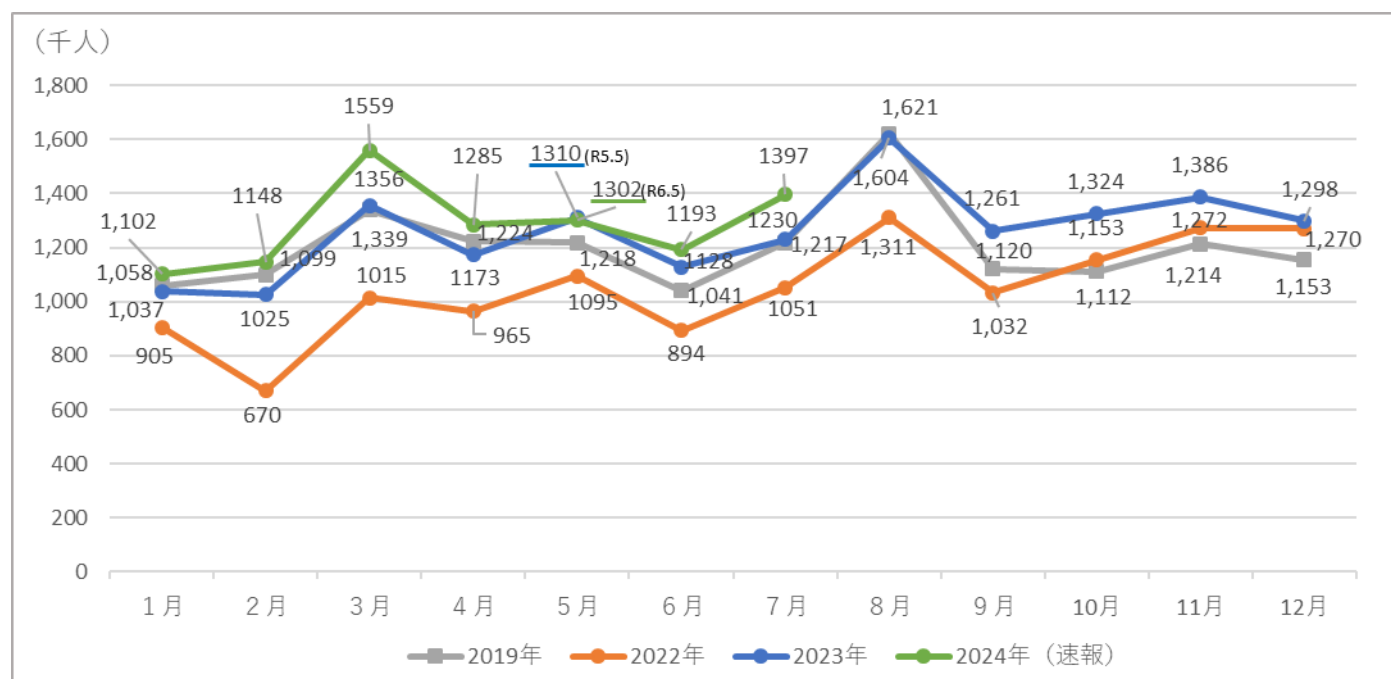
出典：兵庫県調べ ※地域毎の主要観光施設（約60地点）を調査

< 参考資料 3 >

県内延べ宿泊者数の推移（月別）

2023 (R5) 年は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した5月以降、コロナ前の2019 (R1) 年を上回る水準で推移(台風の影響があった8月を除く)している。

2024 (R6) 年は7月時点で全期間において2019 (R1) 年を上回る水準で推移している。



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成

令和5年度 赤穂市観光客動態調査報告書

発行 (一社) あこう魅力発信基地・赤穂市
